

第38回 通常総会

日 時 平成26年6月14日(土) 10時00分～

場 所 宮城県障害者福祉センター・大会議室



宮城県肢体不自由児者父母の会連合会

〒983 - 0836 仙台市宮城野区幸町四丁目6番2号

(宮城県障害者福祉センター内)

T E L (022) 293 - 2902 (宮城県肢体不自由児協会内)

F A X (022) 293 - 2905

宮城県肢体不自由児者父母の会連合会

第38回 通常総会

次 第

- 1 開 会
- 2 会 長 挨 拶
- 3 来 賓 祝 辞
- 4 来 賓 紹 介
- 5 記 念 講 演 (古川支援学校 八反田史彦先生)
- 6 議 長 選 出
- 7 議 事
 - 第1号議案
平成25年度事業報告並びに収支決算承認に関する件
会計監査報告
 - 第2号議案
平成26年度事業計画並びに収支予算設定に関する件
 - 第3号議案
役員改選に関する件
- 8 閉 会

第1号議案

平成25年度事業・活動報告並びに会計収支報告（案）

障害者・障害者団体が、望んでいた障害者自立支援法の廃止はならず、自立支援法の一部改正に過ぎぬ「障害者総合支援法」が制定されたのみであった。臨時の負担軽減措置がなされ支援法に比べ一定の前進はあったが、撤廃が強く望まれていた自立支援法の「応益負担」の原則は残されたままである。障害者の願いに沿った法改正に向けての粘り強い運動の継続が続けられているが、障害年金の減額、介護保険、後期高齢者医療制度の負担増など社会保障福祉全体の後退が図られる中、障害者福祉の進展は容易でない。父母の会をはじめ障害者支援団体の一層の活動が望まれている。

肢体不自由児者の父母の会の一番の課題でもあったグループホーム、ケアホームがこれまでは知的障害者や高齢者が対象ということで整備・施行が進んできたが、肢体不自由児者を対象として認可されるようになってから肢体不自由者のグループホーム建設への気運が全国的に高まってきていることは既に会報「こころ」第61号に報じた。本会においても仙台肢会が既にグループホーム建設へ向けて会員アンケートを行い、その結果に基づきグループホーム建設のための委員会（仮称）を発足させた。

平成25年第46回全肢連全国大会沖縄大会には遠方にもかかわらず15名という大勢の参加者を、また東北大会・福島大会へも24名の参加者を送り、それぞれの大会開催に協力した。

第8回みやぎアピール大行動（大集会・アピール行進）が「障害者自立支援法」の完全撤廃を求め、県下37障害者団体共催で平成25年11月4日に仙台メデイアテークで行われた。本会からの集会参加者は9名で、大集会における「当事者アピール」では岩崎会長が会を代表して挨拶を行った。

その他、平成25年活動方針にあった本会の行事・事業はつつがなく行われた。その概要を以下に記して平成25年度事業・活動報告とする。

平成25年度事業・活動の概要

全肢連関係

1. 第46回全肢連全国大会

日 時：平成25年10月26日～27日

場 所：沖縄県那覇市 パシフィックホテル沖縄

参加者：会員15名

2. 全肢連通常総会（兼全国会長・事務局長会議）

日 時：平成25年5月18日

場 所：東京都豊島区（豊島区立勤労福祉会館）

参加者：岩崎会長

東北地区関係

1. 第33回東北肢体不自由児者父母の会連合会福島大会
日 時：平成25年10月19日～20日
場 所：福島県福島市飯坂温泉 ホテル聚楽
参加者：会員24名
2. 東北肢体不自由児者父母の会連合会地域指導者育成セミナー
日 時：平成25年7月20日～21日
場 所：秋田県秋田市 協働大町ビル
参加者：岩崎会長、畠山幹事、川名幹事
3. 東北肢体不自由児者父母の会連合会連絡協議会
日 時：平成26年4月12日
場 所：岩手県盛岡市
参加者：岩崎会長

宮城県肢連関係

1. 第37回宮城県肢連通常総会
日 時：平成25年6月2日
場 所：宮城県障害者福祉センター
出席者：30名 委任状66通
2. 定例役員会〔県・仙台肢会合同開催〕 3回 宮城県障害者福祉センター等
事業実施計画、会報発行、総会開催等の検討・決定
監査
一般会計、特別会計監査
3. 三役会議〔会長、副会長、会計〕 8回
事業実施計画、会報発行、総会開催等の企画・立案・検討
4. 会員推進
拓桃医療療育センター脳症の子どもを考える会会員との意見交換
日 時：平成26年2月5日
場 所：拓桃医療療育センター
参加者：岩崎会長、今野幹事、瀧澤幹事
5. さわやかレクリエーション
日 時：平成25年9月8日
場 所：松島町 松島湾クルーズ、蒲鉾焼き体験
参加者：会員33名
6. 手足の不自由な子どもを育てる運動・街頭募金活動（宮肢協主催）
日 時：平成25年11月9日

場 所：仙台駅東宝前

参加者：仙台肢会 8名、東部肢会 1名
仙北肢会 1名、他 2名 計12名

7. 療育キャンプ（きぼっこキャンプ）（宮肢協主催）

日 時：平成25年8月9日～16日、平成25年12月25日～27日

場 所：大和町升沢 森の学び舎

8. 『11.4みやぎアピール大行動 2013』

日 時：平成25年11月4日

場 所：集会－仙台メディアテーク
行進－仙台市西公園⇒一番町アーケード⇒青葉通り

参加者：仙台肢会 9名、仙北肢会 1名 計10名

9. 大崎公民館まつり

日 時：平成26年3月2日

場 所：大崎市中央公民館

参加者：仙台肢会 4名、仙北肢会 2名 計6名

10. コカ・コーラ自動販売機設置推進

拓桃医療療育センター・拓桃支援学校新築工事現場 [平成26年1月設置]

11. みやぎアピール大行動実行委員会

出席者：岩崎会長、金子副会長

12. 単位会通常総会

仙台 平成25年5月26日 仙台自立の家

東部 平成25年8月3日 レインボー多賀城

仙北 平成25年6月30日 加美町薬來薬師の湯

13. その他

川崎市社協障害者団体部会リーダー研修会

日 時：平成25年8月20日・21日

場 所：仙台市福祉プラザ、塩竈市杏友園⇒被災地見学

参加者：岩崎会長、赤間幹事、東部地区会員5名

宮崎県肢連との交流会

日 時：平成26年2月16日・17日

場 所：東部地区会員宅にて懇談⇒被災地見学、塩竈市杏友園⇒県庁障害福祉課

参加者：岩崎会長、佐藤副会長、東部地区会員3名、下山事務局

平成 2 5 年度一般会計決算(案)

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	比較増減	備 考
会費	350,000	288,000	-62,000	会員 75名、本人会員 10名
繰越金	190,425	190,425	0	
繰入金	1,137,000	1,137,000	0	特会より繰入
雑収入	323,575	351,050	27,475	全国大会残金繰入322,960、宮肢協より活動支援金20,000、祝儀他
合計	2,001,000	1,966,475	-34,525	

支出の部

科 目	予 算	決 算	比較増減	備 考
総会費	70,000	62,530	-7,470	総会資料代、弁当代
役員会費	150,000	141,482	-8,518	旅費、会議雑費
事務費	680,000	672,125	-7,875	事務所使用料 156,000、事務員手当 480,000、事務雑費 13,925、パソコン代 22,200
通信費	70,000	41,885	-28,115	ハガキ、切手、送料
外部会議費	510,000	565,010	55,010	全国総会 16,170、全国大会 495,000、東北大会 53,840
研修費	50,000	47,550	-2,450	東北地区指導者養成研修会(秋田県) 3名
事業費	140,000	124,195	-15,805	アピール大行動 30,000、さわやかレク 86,395、大崎公民館まつり 7,800
負担金	125,000	125,000	0	全肢連 95,000 東北大会 30,000
会費還元金	116,000	82,800	-33,200	仙台 54,000、東部 14,400、仙南 0、仙北 14,400、石巻 0
広報費	40,000	48,550	8,550	会報代 43,600、会員推進費 4,950
組織費	10,000	20,400	10,400	きぼっこキャンプ 5,000、川崎市社協研修案内 3,000、宮崎県肢連交流会 12,400
諸費	40,000	20,340	-19,660	慶弔費他
合計	2,001,000	1,951,867	-49,133	

収入 1,966,475 - 支出 1,951,867 = 14,608

14,608円 は次年度へ繰越

平成 2 5 年度特別会計決算(案)

収入の部

(単位：円)

科目	予算	決算	比較増減	備考
前年度より繰越	930,847	930,847	0	
コカ・コーラ福祉還元金	2,168,910	2,412,130	243,220	
全肢連助成金	50,000	50,000	0	さわやかレクリエーション
雑収入	243	231	-12	利子
合計	3,150,000	3,393,208	243,208	

支出の部

科目	予算	決算	比較増減	備考
一般会計へ繰出し	1,137,000	1,137,000	0	
単体会支援金	79,000	64,000	-15,000	仙台 41,500、東部 10,000、仙南 0、仙北 12,500、石巻 0
施設建設積立金・施設支援金	1,000,000	1,000,000	0	
コカ・コーラ福祉還元金配分金	424,000	717,000	293,000	仙台 186,000、東部 388,000、仙南 0、仙北 143,000、石巻 0
予備費	270,000	0	-270,000	
次年度へ繰越	240,000	475,208	235,208	
合計	3,150,000	3,393,208	243,208	

施設建設積立金・施設支援金

科目	予算	決算	比較増減	備考
前年度より繰越	4,712,650	4,712,650	0	
積立金収入	1,000,000	1,000,000	0	
雑収入	7,350	11,726	4,376	預貯金利子
支出	0	0	0	
合計	5,720,000	5,724,376	4,376	

監 査 報 告

会則第9条第3項の規定に基づき、平成25年度一般会計、特別会計に係る
会計帳簿並びに関係書類について、平成26年5月10日に監査した結果適正
である事を認めます。

平成26年 6月14日

監 事 但 木 和 枝 

監 事 山 崎 恵 子 

訃 報

仙台 邊見 徹様 豊様のお父様

謹んでご冥福をお祈りいたします

第2号議案

平成26年度事業・活動計画並びに予算（案）

平成25年度本会事業・活動報告に述べたように、障害者が望んでいた障害者自立支援法・応益負担制度の即時廃止は実現せず、支援法を一部改正した「障害者総合支援法」の制定に止まった。このような情勢を踏まえ、全国の障害者団体、その支援団体と協力してなお一層障害者が真に求める障害者福祉法の制定と障害者福祉推進のため父母の会の活動を進める。

平成26年度本会の事業・活動の重要課題の一つは、昨年仙台肢会で発足したグループホーム建設の実現化を支援するとともに、全県に渡る肢体不自由児者のグループホーム建設のための方策を検討する。また会員の高齢化の状況を把握するとともに、高齢化社会における障害児者家族の抱える様々な問題の解決へ向けた活動を行う。

本会の事業・活動方針の基本は、会員の願いの実現を目指し、宮城と言う地域に根差した障害者福祉の推進を地道に進めることにある。

平成26年度の本会の事業・活動は、前年同様会員の要望達成に向け、次の活動計画の下に障害者福祉増進を進めるよう努める。併せて全肢連「平成26年心身障害児者関係に関する重点要望」にある種々の要望をよく検討し、宮城県の実情と照らし合わせて地域に根差した活動を進めることにする。

平成26年度事業・活動計画

全肢連関係

1. 第47回全肢連全国大会
日 時：平成26年9月6日～7日
場 所：愛知県豊橋市 ロワジールホテル豊橋
2. 全肢連通常総会（兼全国会長・事務局長会議）
日 時：平成26年5月17日
場 所：東京都豊島区（豊島区立勤労福祉会館）

東北地区関係

1. 第34回東北肢体不自由児者父母の会連合会岩手大会
日 時：平成26年9月13日～14日
場 所：岩手県八幡平市 いこいの村岩手
2. 東北肢体不自由児者父母の会連合会地域指導者育成セミナー
日 時：未定

場 所：福島県

3. 東北肢体不自由児者父母の会連合会連絡協議会

日時・場所：未定

宮城県肢連関係

1. 第38回宮城県肢連通常総会

日 時：平成26年6月14日

場 所：宮城県障害者福祉センター

2. 定例役員会 偶数月 事業実施計画、会報発行、総会開催等の検討・決定

監査 一般会計、特別会計監査

3. 三役会議（会長、副会長、会計）

事業実施計画、会報発行、総会開催等の企画・立案・検討

4. 会員推進

5. さわやかレクリエーション

日 時：平成26年9月～11月頃

場 所：未定

6. 手足の不自由な子どもを育てる運動・街頭募金活動（宮肢協主催）

日 時：平成26年10月～11月（土・日）

場 所：仙台市内

7. 療育キャンプ（きぼっこキャンプ）（宮肢協主催）

日 時：未定

場 所：大和町升沢 森の学び舎

8. 『みやぎアピール大行動 2014』

日時・場所：未定

9. 大崎市公民館まつり

日時・場所：未定

10. コカ・コーラ自動販売機設置推進

11. みやぎアピール大行動実行委員会

12. 単位会通常総会

仙台 平成26年5月31日 仙台自立の家

東部

仙南

仙北 平成26年6月21日 大崎中央公民館

石巻

13. その他

平成 26 年度一般会計予算(案)

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算	前年度決算	比較増減	備 考
会費	320,000	288,000	32,000	過去3年(355,800、318,600、288,000)平均
繰越金	14,608	190,425	-175,817	
繰入金	1,698,000	1,137,000	561,000	特会より繰入
雑収入	10,392	351,050	-340,658	利子、祝儀他
合計	2,043,000	1,966,475	76,525	

支出の部

科 目	予 算	前年度決算	比較増減	備 考
総会費	70,000	62,530	7,470	総会資料代、弁当代
役員会費	150,000	141,482	8,518	旅費、会議雑費
事務費	680,000	672,125	7,875	事務所使用料 156,000、事務員手当 480,000、事務雑費
通信費	70,000	41,885	28,115	八ガキ、切手、送料
外部会議費	290,000	565,010	-275,010	全国総会 40,000、全国大会 20,000×5人、東北大会 150,000、東北連絡協議会 20,000
研修費	50,000	47,550	2,450	東北地区指導者養成研修会
事業費	140,000	124,195	15,805	アピール大行動 30,000、さわやかレク 100,000
負担金	125,000	125,000	0	全肢連 95,000、東北大会 30,000
会費還元金	110,000	82,800	27,200	会費徴収の1/3
広報費	60,000	48,550	11,450	会報代、会員推進費、大崎公民館まつり 10,000
組織費	20,000	20,400	-400	
諸費	38,000	20,340	17,660	慶弔費 過去3年(64,726、29,641、20,340)平均
次年度繰越	240,000	14,608	225,392	
合計	2,043,000	1,966,475	76,525	

平成 26 年度特別会計予算(案)

収入の部

(単位：円)

科目	予算	前年度決算	比較増減	備考
前年度より繰越	475,208	930,847	-455,639	
コカ・コーラ福祉還元金	2,370,000	2,412,130	-42,130	過去3年(2,333,606、2,367,108、2,412,130)平均
全肢連助成金	50,000	50,000	0	さわやかレクリエーション50,000
雑収入	792	231	561	預貯金利子
合計	2,896,000	3,393,208	-497,208	

支出の部

科目	予算	前年度決算	比較増減	備考
一般会計へ繰出し	1,698,000	1,137,000	561,000	
単体会支援金	79,000	64,000	15,000	仙台 41,500、東部 10,000、仙南 10,000、仙北 12,500、石巻 5,000
施設建設積立金・施設支援金	500,000	1,000,000	-500,000	
コカ・コーラ福祉還元金配分金	575,000	717,000	-142,000	過去3年(485,000、523,000、717,000)平均
予備費	44,000	0	44,000	
次年度へ繰越	0	475,208	-475,208	
合計	2,896,000	3,393,208	-497,208	

施設建設積立金・施設支援金

科目	予算	前年度決算	比較増減	備考
前年度より繰越	5,724,376	4,712,650	1,011,726	
積立金収入	500,000	1,000,000	-500,000	
雑収入	11,624	11,726	-102	預貯金利子
支出	0	0	0	
合計	6,236,000	5,724,376	511,624	

メ モ

(参考資料)

宮城県肢体不自由児者父母の会連合会会則

第1章 総則

第1条 この会は、宮城県肢体不自由児者父母の会連合会という。

第2条 この会の事務局を宮城県障害者福祉センター（仙台市宮城野区幸町四町目6番2号）内に置く。

第2章 目的及び事業

第3条 この会は、肢体不自由児者の福祉の増進を図ることを目的として、次の事業を行う。

- (1) 肢体不自由児者が幸福な人生を送るための諸方策の推進
- (2) 肢体不自由児者に対する理解の促進を図るとともに、働く場や生活する場の設置推進
- (3) 講演会や懇談会、研究調査等の研修活動
- (4) 心身障害児者等の関係団体との連絡提携
- (5) その他、肢体不自由児者の福祉の増進に関すること

第3章 会員及び組織

第4条 この会は、宮城県に所在する肢体不自由児者父母の会（単位会）等をもって組織する。

ただし、構成員は肢体不自由児者の父母とその本人及び家族等とすることができる。

- 2 この会は、本会の目的を達成するため部会を置くことができる。
- 3 この会の趣旨に賛同する個人及び団体を賛助会員とする。

第4章 会計

第5条 この会の経費は、単位会よりの納入金をもってあてる。

- 2 この会の経費は、助成金、寄付金その他の収入をもってあてる。
- 3 この会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

第5章 役員及び職員

第6条 この会には、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 会計 若干名
- (4) 幹事 若干名
- (5) 監事 2名

第7条 会長、副会長及び監事は、総会において選出する。

- 2 会計は、会長が委嘱する。
- 3 幹事は、各単位会から選出された者並びに会長が委嘱する者とする。

第8条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。役員に欠員が生じたときは、前条の方法で選出し、任期は前任者の残任期間とする。

第9条 役員職務は、つぎのとおりとする。

- (1) 会長は、会務を統括し、この会を代表する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは職務を代行する。
- (3) 会計は、この会の経理を担当する。
- (4) 幹事は、会長、副会長とともに会の運営にあたる。
- (5) 監事は、この会の経理を監査する。監事は、他の役職を兼ねることができない。

第10条 会長は、この会に書記若干名を委嘱することができる。

- 2 この会に、有給の職員を置くことができる。

第11条 この会には、顧問及び参与を置くことができる。役員会の推薦によって会長が委嘱する。

第6章 総会

第12条 総会は年1回開く。ただし、会長が必要と認めたときは臨時に開くことができる。

第13条 総会において審議する議事は次のとおりである。

- (1) 事業計画及び収支予算に関すること。
- (2) 事業報告及び収支決算に関すること。

- (3) 役員選出に関する事。
- (4) その他、役員会において必要と認める事項。

第14条 総会は、会員の2分の1以上の出席により成立し、議事は出席会員の過半数による決議を要する。

ただし、やむを得ない事由により出席できない会員は、書面をもって表決することができる。

第7章 役員会

第15条 役員会は、会長、副会長、会計、幹事で構成する。

2 役員会は会長の招集により開催し、次のことを審議する。

- (1) 総会に提出する事項
- (2) 顧問及び参与の推薦
- (3) その他、この会の運営上会長が必要と認める事項

3 役員会で審議する事項の案は、会長、副会長、会計で構成する三役会で作成することができる。

4 顧問、参与並びに監事は、役員会に出席して意見を述べるすることができる。

第8章 会則の改正並びに解散

第16条 この会の会則改正は、総会において出席会員の過半数の同意がなければならぬ。

第17条 この会の解散は、会員の4分の3以上の同意がなければならぬ。

付則

- 1. この会則は、昭和52年7月23日から施行する。
- 2. この会の運営に必要な項目については、別に定める。
- 3. この会則は、昭和58年6月24日改正施行する。
- 4. この会則は、昭和63年10月16日改正施行する。
- 5. この会則は、平成14年6月16日改正施行する。
- 6. この会則は、平成19年6月16日改正施行する。
- 7. この会則は、平成23年6月11日改正施行する。

宮城県肢体不自由児者父母の会連合会確認事項

1 会費

会費の納入は、従来とおりとし、会員1人、年会費3,600円とする。
ただし、障害者会員は、年会費1,800円とする。

2 単位会地域

単位会地域は、当分の間、下記のとおりとする。

仙台・東部・仙南・仙北・石巻

なお、入会地域は、本人の希望を考慮する。

3 会員の旅費

(1) 会議への出席など、県外で県肢連活動に従事する場合は、実費（交通費・宿泊費・懇親会費）を支給する。

ただし、全国大会に出席する場合の旅費は次のとおりとする。

①関東地区（主として東京地区） 10,000円

②関西・甲信越・北海道地区 20,000円

③九州・四国・沖縄地区 30,000円

また、東北大会への参加については予算の範囲で支給する。

(2) 役員会、三役会への出席など、県内で県肢連活動に従事する場合は、一日につき800円の日当を支給する。自家用車や公共交通機関を使用した場合は、移動距離に応じて、50～100km：1,500円、100km以上：3,000円の交通費を支給する。宿泊が必要な場合は交通費に加えて宿泊費・懇親会費の実費を支給する。ただし、県肢連総会出席については費用を弁償しない。

4 慶弔費

(1) 会員（配偶者を含む）並びにその子ども（障害者）が死亡した場合は、香典料として、5,000円を贈呈する。

(2) 県肢連及び各単位会以外の団体から招待されて総会等に出席する場合は、祝儀料として、5,000円を贈呈する。

5 単位会活動報告

(1) 単位会支援金を希望する単位会は単位会総会資料と議事録を提出する。

上記以外の事項については、役員会で協議のうえ定める。

平成24～25年度県肢連役員名簿

会 長	岩崎 志郎 (仙北)
副会長	金子武次郎 (仙台)・佐藤 征機 (仙台)・松田 廣勝 (仙南)
会 計	一般：菅原 貞子 (東部) 特別：松田 廣勝 (仙南)
監 事	但木 和枝 (仙台)・山崎 恵子 (仙北)
幹 事 (各単位会選出)	仙台：黒川さわい・東松 妙子・青砥 明子 東部：赤間 邦夫 仙南：選出報告なし 仙北：選出報告なし 石巻：選出報告なし
幹 事 (会長委嘱)	村上 てる (仙台)・目黒 恵子 (仙台)・杉山 和子 (仙台) 入間川喜代 (仙台)・今野 得子 (仙台)・畠山まつ子 (仙台) 瀧澤 琴子 (仙台)・板橋 一男 (仙台)・永井みね子 (仙台) 下山 清子 (東部)・岩崎 元子 (東部)・菅原 貞子 (東部) 小野寺孝幸 (仙北)・川名 敏也 (仙北)
顧 問	清水 圭 (仙台)・本多 毅 (仙台)・高野 惣吉 (仙南)
事務局	下山 恵子

平成25年度他団体役員名簿

(県肢連経費で活動したもののみ記載)

東北肢体不自由児者父母の会連合会連絡協議会 副会長 岩崎 志郎

